

お屠蘇でほろ酔い気分の中で箱根駅伝を見るのは正月の楽しみです。大手町をスタートし、鶴見の中継所で花の2区に入ります。なぜ花の2区と言われるかという、この区間には距離も長く、急勾配の「権太坂」があり箱根駅伝の最初の難所だからです。そのため各大学がエースランナーを投入し、激しい順位争いを繰り広げています。私はこの権太坂の頂上付近に住んでいますので毎年応援に駆け付けています。今日は権太坂をぶらりと散歩してみましょう。

昔の権太坂は現在の国道1号線ではなく旧東海道にあります。保土ヶ谷から国道1号線を戸塚に向かって進み、保土ヶ谷橋から1キロ先で右手に旧東海道が分かれれます。そこに右のような昔の駅伝の光景を描いたマンホールの蓋があります。下は現在の2区の駅伝風景ですがずい



ぶん違ってきます。

暫く平坦な道が続きますが、1キロほど先から右に分かれて、急な坂道・権太坂が始まります。横浜横須賀道路をオーバーブリッジで超えると、光陵高校の正面玄関が現れます。その道の反対側に左のような看板が立てられています。説明によるとここは江戸から上方に上る旅人が最初に出会う難所ですが、松並木が続き富士山を望む景色の

良い場所でしたので、多くの浮世絵にも描かれています。「権太坂」の名前のいわれに

ついては、2説あって一つは、通りがかりの旅人が地元のお年寄りに坂の名前を訪ねたところ、その老人は自分の名前を聞かれたと勘違いして「ごんたでございませ」と答えたことから権太坂になったという説で、もう一つは、この坂を拓いた「権佐衛門」という人にちなんで命名したという説です。ところで私は、手におえない暴れ者を関西では「権太」というので、旅人がここで難儀したので「権太坂」と言い始めたのではないかと思い、ガイドブック著者に投書してみました。著者からは丁寧な返事が来ましたが、真相は不明とのことでした。



権太坂の登りは続きますが、天気の良い日には人家の切れ目から、右のような富士山が望めます。手前の山は丹沢・大山です。さらに1キロほど進み少し道を外れたところに投込塚之跡があります。江戸日本橋を朝立ちした旅人は、健脚だとその日の内に保土ヶ谷の宿を過ぎて戸塚の宿にまで行きます。しかし秋から冬の



日暮れ早い時期には権太坂を越える頃には日が暮れてしまいます。権太坂は急な坂道と鬱蒼とした山中でしたので、旅人を狙う追いはぎが出ました。戦後住宅開発が進み、このあたりで古い井戸を発掘したところ、白骨が沢山出てきました。その死者を弔うために作られたのがこの

投げ込み塚です。塚の前には今でも花が絶えることなく飾られています。尚戦前まではこのあたりは横浜市の小学生が夏には林間学校にやって来るところだったようです。



東海道五拾三次 保土ヶ谷 初代広重(狂歌入り) 横浜市歴史博物館所蔵



境木中学校、境木小学校を過ぎで標高 80 メートルの権太坂の最高地点に到達します。ここは武蔵の国と相模の国の国境で境木地蔵尊があります。境内には檜に巨木がそびえ、地蔵堂の中には大きなお地蔵さんが祀られています。このお地蔵には以下のようないわれがあります。鎌倉腰越の海に漂着したお地蔵さんが地元の漁師に、江戸に行きたいので運んでくれたらこの海を守ると夢枕で告げました。そこで漁師達は重いお地蔵さんを運び始めたのですが、権太坂の頂上で動かなくなったので、村人がお地蔵さんを引き取り、ここでお堂を立てて安置したところ、村が繁昌したということです。境内に桜が植えられ毎年



年この下で花まつりが行なわれ、子供たちがお釈迦様に甘酒を注ぎ、お土産のお菓子をもって大喜びしています。また正月には大勢の初詣客で賑わい、さらに夏の間は毎月最終金曜日の夕方から昔ながらの縁日が開催され、沢山の人が出が、今でもお地蔵さんのお蔭が息づいています。



お地蔵さんから焼餅坂という坂道を少し下ります。ここには焼き餅を売る茶店があり、難所を越えて来た旅人の疲れを癒す場所だったようです。その先には品濃一里塚があります。ここは日本橋から 9 番目の一里塚で東海道を挟んで東西に 2 つの塚があります。現在でも当時の形のままで 2 つの塚が残っているのは、神奈川県内ではここだけで大変珍しいようです。西の塚には榎が、東の塚には桜が植えられ旅人の格好の休憩場所になっていました。



品濃一里塚



一里塚から先に進むと右手に東戸塚の高層住宅街が広がります。ここは今から 35 年前の 1980 年に横須賀線に東戸塚駅が新しく設置され、ニュータウンが開発されました。それでも旧東海道はそのまま残り、梨や梅の林越しに富士山を眺めながら戸塚に向かって気持ちの良い道が続きます。坂道を下って白旗神社を過ぎると国道 1 号線に合流します。



現在の東海道の権太坂は旧東海道より標高で 20 メートルほど低くなっています。それでも駅伝ランナーにとっては、大変きつい登坂であることには間違いありません。現在の権太坂の付近には、児童遊園地や英連邦墓地があって、市民の憩いの場となっています。

以上